

協働の まちづくり

ニュース

Vol. 33
2017.12月号



サーフィン・アメリカ選手団との交流事業
(主催：日向市、日向市国際交流まちづくり推進協議会)
※詳細はP2をご覧ください。



- P2 Cameron's Room
- P3 白熱!! 自治公民館対抗グラウンド・ゴルフ大会!!
- P4~5 新しい地域コミュニティ組織制度事業
○4地区の動き
- P6 日向ドラゴンアカデミー
- P7 地域おこし協力隊だより
- P8 日向市ひまわり基金事業市民活動助成事業のご案内
「地域と市民活動フェスタ」のご案内

自治公民館対抗 グラウンド・ゴルフ大会!!

白熱!!



優勝 遠見区公民館

団体の部

優勝	遠見区	(203 打)
準優勝	曙区	(207 打)
第3位	松原区	(210 打)
第4位	大王谷区	(212 打)
第5位	亀崎中区	(213 打)
第6位	秋山区	(219 打)
第6位	堀一方B区	(219 打)
第6位	清正区	(219 打)
第9位	堀一方A区	(220 打)
第9位	曾根A区	(220 打)



10月12日(木)、日向岬グリーンパークで、日向市区長公民館長連合会主催の「第20回自治公民館対抗グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。当日は62地区から64チーム379名が選手として参加し、日頃接する機会が少ない他の地区のチームとコースを回りながら、団体戦、個人戦での上位入賞を競いました。快晴の青空の下、愛用のスティックを持った選手たちは、コースのわずかな傾斜や凸凹を考慮しながら器用に打ち分けていました。優勝は昨年に引き続き遠見区公民館でしたが、2位以下も僅差となっており、1打で勝負が分かれる白熱した大会となりました。

個人の部

優勝	長田 テル子さん	／	大王谷区	(30 打)
準優勝	西野 勲さん	／	飯谷区	(34 打)
第3位	児玉 茂由さん	／	遠見区	(36 打)

出場チーム

Aコート		Bコート		Cコート		Dコート		Eコート	
(1番 東草場	- 坪谷)	(1番 高見橋通り	- 松原)	(1番 永江	- 羽坂)	(1番 幅満	- 田野)	(1番 長江	- 小野田)
(2番 亀崎東	- 遠見)	(2番 下原町	- 迎洋園)	(2番 堀一方B	- 高々谷)	(2番 庄手	- 本宮)	(2番 向江町	- 曙)
(3番 曾根B	- 宮の上)	(3番 公園通り	- 別府)	(3番 榎木	- 石並)	(3番 花ヶ丘	- 宮の下)	(3番 高砂	- 寺迫)
(4番 曾根A	- 笹野東)	(4番 山下	- 庄手向)	(4番 切島山1	- 駅通り)	(4番 堀一方A	- 鶴毛)	(4番 川路	- 田の原)
(5番 上原町	- 伊勢)	(5番 西川内	- 笹野中)	(5番 向洋台	- 笹野西)	(5番 新財市	- 新町)	(5番 西草場	- 高松)
(6番 秋山	- 清正)	(6番 本谷	- 飯谷)	(6番 江良	- 幸臨)	(6番 切島山2	- 落鹿)	(6番 奥野	- 大王谷)
(7番 x	- x)	(7番 亀崎中	- 往還)	(7番 南町	- 金ヶ浜)	(7番 x	- x)	(7番 x	- x)
(8番 x	- x)	(8番 x	- x)	(8番 x	- x)	(8番 x	- x)	(8番 x	- x)

2回目は Bコートへ
2回目は Cコートへ
2回目は Dコートへ
2回目は Eコートへ
2回目は Aコートへ

アメリカ選手団との
交流を行いました!



競技を通じた、アメリカとの人的・文化的交流を推進していくための第一歩が踏み出されました。

9月29日(金)、大王谷コミュニケーションセンターで、サーフィンのアメリカ選手団との交流会(主催:日向市・日向市国際交流まちづくり推進協議会)を開催しました。このイベントは、「VISSLA ISA 世界ジュニアサーフィンの選手権」が、9月23日(土)〜10月1日(日)まで、本市で開催されたことをきっかけに計画されたものです。この大会では、世界41もの国々から集まった選手たちが、お倉ヶ浜で熱い戦いを繰り広げました。その国々の中で、今回は、アメリカの選手たちと同世代にあたる、本市のサーフィンスポーツ少年団の子どもたちとの交流を目的に開催。これにより、2020年の東京五輪に向け、サーフィン



が期待される選手たち。皆さんも今後、そんな彼らに注目してみてくださいね!

今回は、夕食交流会として、日向市からは、市長、議長、副市長、教育長のほか、国際交流まちづくり推進協議会委員、市サーフィンスポーツ少年団、市サーフィン連盟、通訳ボランティアなど多くの方々が参加してくださいました。交流会では、お好み焼きやたこ焼きなどのふるまいや、市職員ひよつとこ愛好会による、ひよつとこ踊りの披露、市民による相撲の土俵入りの披露が行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、本市のサーフィンスポーツ少年団からアメリカ選手団へ、「ヒュー!日向」Tシャツを贈呈し、アメリカ選手団からは、スポーツ少年団の子どもたちにチームの帽子とTシャツのプレゼントもありました。アメリカ選手団の子どもたちにとっても、少年団の子どもたちにとっても、大変思い出深い交流会となったようです。



クリスマスイベントを
開催します!

皆さんの参加、お待ちしています!



12月16日(土)に日向市中央公民館で、国際交流クリスマスイベント「キヤメロンズクリスマス」(主催:日向市国際交流まちづくり推進協議会)を開催します。クリスマスクラフト作りやプレゼント交換を通して、アメリカのクリスマスを親子で体験してみませんか?
★キヤメロンズクリスマス
日時: 12月16日(土)
10時〜12時
場所: 中央公民館
レクリエーション室
定員: 30名(必ず保護者同伴でお申し込みください)
参加料: 子ども一人につき300円
持参物: 200円程度のプレゼント、ハサミ
※お問い合わせ先: 日向市地域コミュニケーション課
☎0982-5610017

◆細島地区の取り組み

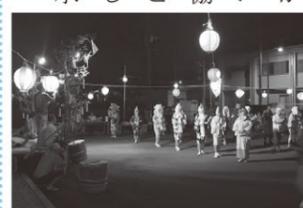
【ひよっこ祭り夕食おもてなし】
日向ひよっこ
夏祭りに合わせて実施されるモニターツアーの夕食おもてなしは8月5日(土)、日向市漁協で行われました。



この取り組みは、ツアーの参加者に対し、細島特産の岩ガキや郷土料理のごんぐり、新鮮な刺身など細島ならではの海鮮料理でもてなすもので、今年で5回目となりました。今年は、台風5号の影響で、屋内での実施になりましたが、参加者からは、「ほんとうにおいしかった。来年もまた参加したい」などのような感想があり、大変好評でした。

【細島納涼盆踊り大会】

細島納涼盆踊り大会は8月19日(土)、細島みなと資料館駐車場で開催されました。多くの地域住民が太鼓と唄の音や踊りを楽しみながら思い出話などに花を咲かせ、笑顔の絶えない夜になりました。協議会では、今後もこのような活動を通して、伝統芸能の継承に努めていきます。



【第七回細島芸術祭】

毎年、秋季例大祭に合わせて行われる細島芸術祭は11月11日(土)・12日(日)に細島小学校の体育館で開催されました。今回で七回目の開催となるこのイベントは、年々出展数・来場者数が増え、協議会の一大イベントとして定着してきました。今年度は約300点の出展があり、2日間400名以上の方が来場されました。イベントを主催する青少年育成部会で作成したトリケラトプスの骨格模型の展示やバルーン作り体験、映画上映など新たな取り組みも加え、例年以上に賑わっており、来場された方からは「普段なかなか触れる機会のない芸術作品を身近に感じることができ、感動した」「細島地区内にこんなにも芸術活動をされている方がいることに驚いた」などの感想がありました。



撮影日は、あいにくの雨でしたが、会場は平岩地区住民をはじめ、多くの参加者の笑顔で溢れていました。9月末には、世界ジュニアサーフィン選手権も開催された、平岩地区・お倉ヶ浜でのPR動画撮影。一体どんな動画が完成したのか、皆さんもぜひチェックしてみてくださいください。



◆平岩地区の取り組み

【日向市PR動画撮影】

10月15日(日)、お倉ヶ浜で日向市のPR動画撮影が行われました。今回の動画撮影では、4つのまちづくり協議会を中心に、郷土料理のふるまいを行いました。平岩地区でふるまったのは、はまぐり飯、伊勢海老の味噌汁、ぼたもちの3品。どの料理も、すぐに人気ぶりでした。ふるまいを行いました。



撮影日は、あいにくの雨でしたが、会場は平岩地区住民をはじめ、多くの参加者の笑顔で溢れていました。9月末には、世界ジュニアサーフィン選手権も開催された、平岩地区・お倉ヶ浜でのPR動画撮影。一体どんな動画が完成したのか、皆さんもぜひチェックしてみてくださいください。



【第35回平岩ふれあい朝市】

9月3日(日)、シーサイドパーク太平洋で、平岩ふれあい朝市が開催されました。年に4回開催される朝市ですが、通常よりも出店数・来客数ともに多く、会場は大変賑わっていました。また、今回は新米やかき氷のふるまいも行われ、来場された方々はとても満足していたようです。次回は12月24日(日)、南日向公民館前広場で開催します。ぜひ、皆さんも足を運んでみてはいかがでしょうか。



【今後の行事】

- ☆まつり平岩
- ・12月3日(日)
- ・南日向公民館前
- ☆新春たこあげ大会
- ・1月13日(土)
- ・お倉ヶ浜
- ☆平岩地藏まつり
- ・3月10日(土)
- ・3月12日(月)
- ・(3月11日(日)、ふれあい朝市も同時開催)



昨年度の平岩地藏まつりの様子

昨年度のたこあげ大会の様子

◆塩見地区の取り組み

【塩見まちづくり協議会が受賞しました】

平成29年度あしたのまち・くらしづくり活動賞の表彰式が11月3日(金)、東京で行われました。この賞は、地域を良くするために優れた活動をしている団体を表彰するもので、あしたの日本を創る協会や、読売新聞東京本社、NHKなどが共催しています。

今年度は218団体の応募の中から、塩見まちづくり協議会が『主催者賞』を受賞しました。

ブルーベリー葉を栽培収穫し、確実に収入を得ている点や、放課後子ども教室の運営、塩見ウォークの継続開催などが評価されたものです。表彰式には松木会長を含め会員数名で出席。表彰状が授与されると温かい拍手が送られました。



塩見まちづくり協議会は今後もより良い地域を目指して様々な活動に取り組みんでいきます。

【カライモを収穫しました】

秋の恒例行事となりつつあるカライモ収穫祭が11月5日(日)、協議会の畑で開催されました。地域から約40名が参加し、広く根を張ったカライモに悪戦苦闘しながら収穫を楽しんでいました。

また、収穫したイモの大きさを競う「デカイモランキング」では1.7kgのデカイモを収穫した女の子が優勝しました。



【塩見川の水質を守るために】

カライモ収穫祭の後には場所を塩見川に移し「かんきょう教室」が開催されました。富島河川組合の協力で河川浄化の仕組みを学習したあと、水質浄化機能を持つと言われるシジミ50kgを放流しました。参加者は瀬の口橋から身を乗り出すようにして塩見川を眺め、放流したシジミを見送っていました。



◆東郷地区の取り組み

【牧水の夏の祭り】

8月11日(金・山の日)、道の駅とうごう広場において、牧水の夏の祭りが開催されました。お盆の三連休の初日ということで、帰省中の方々の参加も多く、約3千人の来場者がありました。

カヌー体験は、耳川の増水のため急きよ中止になりましたが、夕方からは、山陰保育園の園児による太鼓演奏、東郷学園児童による「元禄山陰音頭」などが披露されました。「総踊り」では、たくさんさんの輪ができて、大いに盛り上がりました。

会場では、まちづくり協議会のゲームコーナー、地元公民館や商店による出店で賑わい、祭り最後の打ち上げ花火では、東郷の夏の夜空を彩る花火に、来場された方々も大変満足していたようでした。



【夏休み宿題相談室】

青少年育成部会では、8月19日(土)、東郷公民館さくら館で小学生の夏休み宿題相談室を開催しました。中学生や地域の大人たちが、小学生の夏休みの宿題を手伝うことで世代間の交流を図ろうと、今回初めて計画したものです。

参加した小学生は2人でしたが、ボランティアで参加した中学生が宿題を丁寧に教えてくれて、小学生も大変喜んでいました。



【アダプト花壇・牧水公園 ひまわり畑】

7月22日(土)、地域盛り上げ部会で鶴野内のアダプト花壇の植栽を行いました。

今回は、百日草、トレニア、ポーチュラカを植え付けました。牧水公園に隣接するひまわり畑では、コスモスの種撒きを今年も9月に行いました。



地域おこし協力隊だより

協力隊3年目を迎えるにあたって。。。道の駅とうごう 山中 裕貴

地域おこし協力隊に着任して、早いもので2年程が経ちました。移住したばかりの頃は右も左も分からず、ただ地域に馴染むだけで精一杯で、ここで自分が上手くやれているのか正直心配でした。しかし、そんな不安をよそに、日を追うごとに顔見知りや友達は増え、職場の方にも良くしてもらい、今では充実した楽しい日々を過ごせています。

僕の協力隊としての業務は、東郷町にある「道の駅とうごう」の活性化で、新商品開発やイベントの企画・実施、SNS等を使つての情報発信などを行っています。



道の駅とうごうと、スタッフの皆さん



へべす煎餅記者会見



移住相談会(大阪)

道の駅とうごうを拠点に、この2年間活動してきましたが、「地域おこし協力隊として、東郷町に何か大きな影響を与えられたのか?」と聞かれると、答えは「いいえ」です。開き直っているわけではなく、地域を活性化させる難しさや大きな壁を、身をもって感じてきた正直な意見です。ですが、道の駅とうごうを訪れた方に「前よりも素敵な場所になった」や、生産者の方に「あんたが来てくれて助かった」などと言ってもらえる度に、こんな自分でも、ちょっとした変化を起こすことができたんじゃないかと思っています。でも、まだまだやりたいことや課題は山積みなので、残り1年の任期も、楽しみながらチャレンジしていきたいですね。

塩見地区での活動

塩見まちづくり協議会 本宮 典子

私は、約1年前に地域おこし協力隊に着任し、塩見地区の活性化のため、さまざまな活動を行っています。今回は、その中でも主な活動をご紹介します。

☆ブルーベリー葉 ほ場

塩見まちづくり協議会では、平成24年度からブルーベリー葉ほ場の栽培管理を行っています。私にとって初めての畑仕事でとても大変でしたが、今年7月には合計3.5tものブルーベリー葉を収穫することができました。次回の収穫は12月。お手伝いをしてみたい方、大歓迎です!



ブルーベリー葉ほ場



7月の収穫作業の様子

☆しおみっ子放課後子ども教室

塩見地区では、小学生の放課後活動を行っており、年間を通して様々な行事があります。子ども教室は、ひとりひとりの個性が際立ち、日々の刺激になります。



ハロウィンスタンプラリーを開催したときの様子

☆農村交流館

農村交流館は様々な活動に利用されています。健康管理室はストレッチ体操や太極拳、共同学習室は会議に使用されることが多いです。また、調理室には大型調理加工器具があるので、味噌・だし醤油・そば等の仕込み作業もできます。私自身、利用者から教わることも多く勉強になります。皆さんも是非一度、農村交流館にお越しください。

「日向市地域おこし協力隊」「道の駅とうごう」「塩見まちづくり協議会」は、Facebookページもあります。是非ご覧ください。

人財づくり事業「日向ドラゴンアカデミー」



～日向ドラゴンアカデミーとは～

平成27年10月に策定された「元気な“日向市”未来創造戦略」の取り組みとして、昨年度より実施している、地域づくりの実践塾です。地域づくりの最前線で活躍されている講師陣を招き、これから起業したい方や地域づくりに取り組みたい方を対象に、人と地域資源を活かしたビジネスの創出や資金調達の手法等を学びます。



第1回講座「地域ビジネス創出」
長友慎治[ひむか Bizセンター長]



「最終プレゼンテーション」
長友慎治・齋藤潤一ほか

第2回講座「フィールドワーク」
伊久良城二[サーファーサーフィン協会]
今西猛[山師/渡川山村商店]



第3回講座「クラフトファンディング」
岡田拓也[FAAVO 宮崎]

日向ドラゴンアカデミー 今年度の取り組み



第5回講座「マーケティング」
土屋有[宮崎大学講師]



第4回講座「広報・PR」
小野茜[フードプロデューサー]
黒木洋人[へべす農家]



豪華講師陣から直接学び、夢を実現する超実践塾!!

今年度も、実際に動き出したビジネス多数!!

詳しくは、公式Webサイトへ

日向ドラゴンアカデミー

検索

お問い合わせ：日向市地域コミュニティ課

TEL 0982-52-2111(内線 6254)

日向市ひまわり基金事業市民活動助成事業のご案内



市民活動助成事業

公益的な市民活動団体が取り組む、まちづくり（環境美化、防犯、住民間交流など）、人づくり、ものづくり、学習活動などの事業に対して助成します。

助成の額は、事業を実施するために必要な助成対象費用の4分の3以内とし、審査の結果、1事業あたり15万円を限度として交付します。

申請の要件は以下のとおりです。

- ①公益性・公開性のある事業であること。
- ②市内で実施されること。
- ③市から同様の助成・補助を受けていないこと。
- ④1団体、当該年度1回限り。

なお、事業実施1か月前までに申請を行ってください。

事業や募集に関して不明な点、ご相談などございましたら、お気軽に市役所地域コミュニティ課までお問い合わせください。

[問合せ先]

日向市役所地域コミュニティ課（教育別館1階）
TEL 0982-52-2111（内線6251）

★今年度の事業例

■日向七夕まつり



7月1日から15日にかけて「第13回日向七夕まつり」が開催されました。日向市駅への飾り付けは、今では駅の風物詩となっていますね。このほか8日のステージイベントは市内の保育園や福祉施設等の発表の場となっていました。

15日間で延べ25,000人が来場し、伝統文化の継承、特産品のPR、そして制作、見学を通じた世代間の交流が図られました。

「地域と市民活動フェスタ」のご案内

パネル展示や発表を通して、市民活動を市民の方に広く知っていただくためのイベントです。展示コーナーやお楽しみ抽選会、フードコート等たくさんの企画を用意しています。みなさんのご来場を心よりお待ちしております。

日時 平成30年 2月25日 日 9:45~15:00

場所 日向市文化交流センター



問い合わせ先

日向市男女共同参画社会づくり推進ルーム協議会内
地域と市民活動フェスタ実行委員会
TEL: 0982-50-0300

日向市 協働のまちづくり

検索

発行/平成29年12月1日

日向市 総合政策部 地域コミュニティ課 〒883-8555 日向市本町10番5号
TEL 52-2111(内線6251) FAX 56-0018

協働のまちづくりニュース 12月号